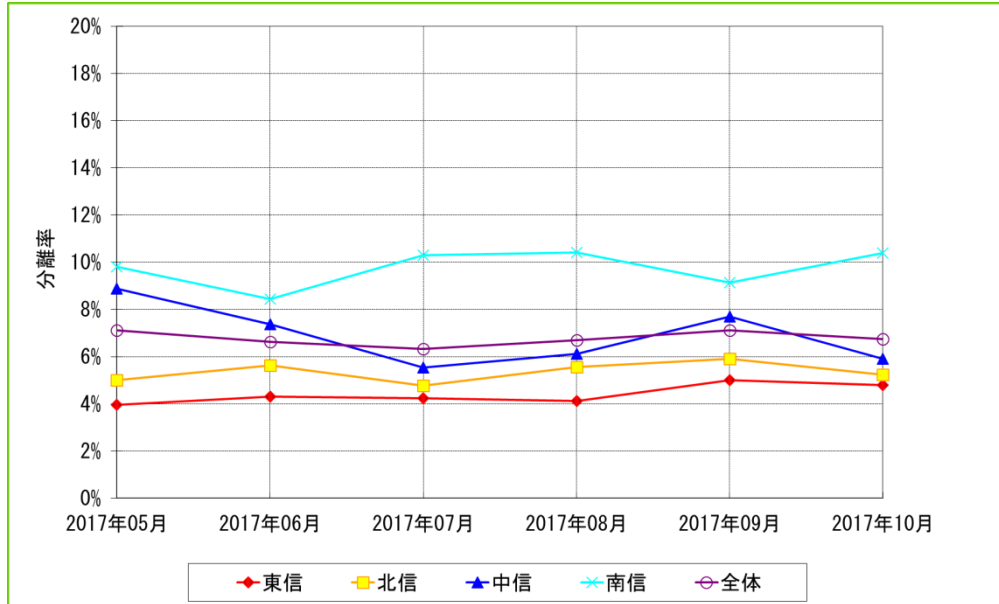


長野県各地区の耐性菌分離率

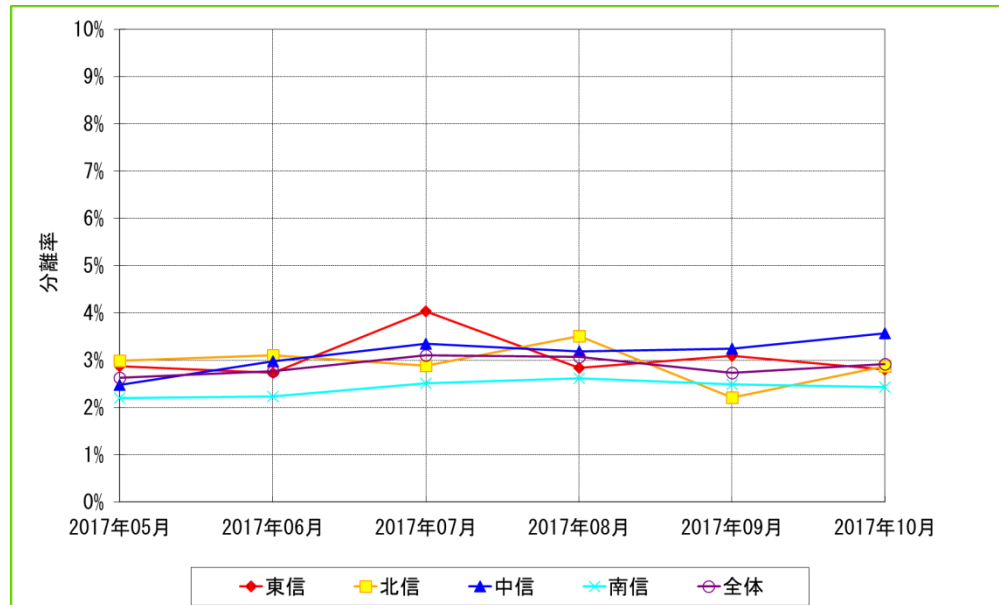
- 対象期間 : 2017年5月～2017年10月の6ヶ月間
- データ集計日 : 2017年12月1日
- 集計対象施設数 : 56施設

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)



	2017年5月			2017年6月			2017年7月			2017年8月			2017年9月			2017年10月		
	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率
東信 計	1010	40	3.96%	952	41	4.31%	967	41	4.24%	1020	42	4.12%	939	47	5.01%	999	48	4.80%
北信 計	1637	82	5.01%	1510	85	5.63%	1598	76	4.76%	1653	92	5.57%	1490	88	5.91%	1566	82	5.24%
中信 計	1453	129	8.88%	1409	104	7.38%	1463	81	5.54%	1472	90	6.11%	1439	110	7.64%	1456	86	5.91%
南信 計	1498	147	9.81%	1479	125	8.45%	1437	148	10.30%	1449	151	10.42%	1445	132	9.13%	1520	158	10.39%
全体 計	5598	398	7.11%	5350	355	6.64%	5465	346	6.33%	5594	375	6.70%	5313	377	7.10%	5541	374	6.75%

第3世代セファロスポリン耐性大腸菌



	2017年5月			2017年6月			2017年7月			2017年8月			2017年9月			2017年10月		
	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率
東信 計	1010	29	2.87%	952	26	2.73%	967	39	4.03%	1020	29	2.84%	939	29	3.09%	999	28	2.80%
北信 計	1637	49	2.99%	1510	47	3.11%	1598	46	2.88%	1653	58	3.51%	1490	33	2.21%	1566	45	2.87%
中信 計	1453	36	2.48%	1409	42	2.98%	1463	49	3.35%	1472	47	3.19%	1439	47	3.27%	1456	52	3.57%
南信 計	1498	33	2.20%	1479	33	2.23%	1437	36	2.51%	1449	38	2.62%	1445	36	2.49%	1520	37	2.43%
全体 計	5598	147	2.63%	5350	148	2.77%	5465	170	3.11%	5594	172	3.07%	5313	145	2.73%	5541	162	2.92%

長野県各地区の耐性菌分離率

- 対象期間 : 2017年5月～2017年10月の6ヶ月間
- データ集計日 : 2017年12月1日
- 集計対象施設数 : 56施設

多剤耐性緑膿菌(MDRP)

	2017年5月			2017年6月			2017年7月			2017年8月			2017年9月			2017年10月		
	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率	検体総数	分離数	分離率
東信計	1010	0	0.00%	952	1	0.11%	967	0	0.00%	1020	0	0.00%	939	0	0.00%	999	0	0.00%
北信計	1637	1	0.06%	1510	0	0.00%	1598	1	0.06%	1653	0	0.00%	1490	0	0.00%	1566	0	0.00%
中信計	1453	0	0.00%	1409	0	0.00%	1463	0	0.00%	1472	0	0.00%	1439	0	0.00%	1456	0	0.00%
南信計	1498	0	0.00%	1479	2	0.14%	1437	1	0.07%	1449	0	0.00%	1445	0	0.00%	1520	0	0.00%
全体計	5598	1	0.02%	5350	3	0.06%	5465	2	0.04%	5594	0	0.00%	5313	0	0.00%	5541	0	0.00%

抽出条件・統計処理

- ・対象期間の入院患者を対象とする。
- ・重複処理は患者IDが同じ場合1件とカウントする。
- ・耐性菌の分離率＝[(菌分離患者数)÷(検体提出患者数)]×100(%)
- ・過去月分の分離データは集計日以降に送信されたデータも含む。
(過去のレポートデータと異なることがあります、ご了承ください。)

信州インфекションコントロールサーベイランスシステム(SICSS) 耐性菌判定基準

菌名	概要	微量液体希釈法	ディスク拡散法
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)	MPIPCが“R”の <i>Staphylococcus aureus</i> (またはCFXがディスク拡散法で“R”)、又は選択培地でMRSAと確認された菌	MPIPC ≧ 4μg/mL	MPIPC ≦ 10mm CFX ≦ 21mm
多剤耐性緑膿菌(MDRP)	下記条件をすべて満たす <i>Pseudomonas aeruginosa</i> ・カルバペネム系が“R” ・アミカシンが“I”か“R” ・フルオロキノロン系が“R”(LVFX、CPFXのいずれか)	IPM・MEPM ≧ 8μg/mL AMK ≧ 32μg/mL LVFX ≧ 8μg/mL CPFX ≧ 4μg/mL	IPM、MEPM ≦ 15mm AMK ≦ 16mm LVFX ≦ 13mm CPFX ≦ 15mm
第3世代セファロスポリン耐性大腸菌	CTX、CTRX、CFPMのいずれかが“I”か“R”、又はCAZが“R”の <i>Escherichia coli</i>	CTX ≧ 2μg/mL CTRX ≧ 2μg/mL CFPM ≧ 16μg/mL CAZ ≧ 16μg/mL	CTX ≦ 25mm CTRX ≦ 22mm CFPM ≦ 17mm CAZ ≦ 17mm